



力をあわせて！よいしょ！よいしょ！（あったまりランド1月2日）

＊おいしいだ 議会だより

No.155

2018.1.25

山形県大石田町ホームページ
http://www.town.oishida.yamagata.jp



携帯・スマホから
アクセス！

◆第4回定例会
(12月5日～8日)

◆第5回臨時会
(11月27日)

新春座談会 大石田の魅力発信・交流人口拡大は	2
議案の審議 消火栓修繕予算に討論！	4
住みやすいまちづくりを！「町の考えを問う」3議員が一般質問	7
追跡 小学校統合の話はどこへ？	11
真剣な議論にドキドキ！大石田小6年生が傍聴	12
後期2年 議会構成決定	15

発行 山形県大石田町議会

発行／山形県大石田町議会

発行責任者／議長 村岡 藤弥

編集／広報常任委員会・〒999-4112 大石田町緑町一番地

☎0237-352111

◆印刷 (有)印刷文化堂

町の起業家 Vol.6

亀井田地区（駒籠） 星川 優哉 さん



大石田町駒籠生まれ 35歳

こだわりのそばを打つことがポリシー。
我が家でとれた自然薯がお勧めです！
父母・祖母と4人暮らし。
趣味：映画鑑賞・ウィンドーショッピング

あなたのお仕事はどんな仕事？
駒籠でそば店を経営しています。
そば店を始めるにあたって大変だったことは？
資金不足と設備投資、原材料確保が大変でした。
そば店を通して感じたことは？
日本各地より美味しいそばを求めて大石田へ来るお客様が多いことです。
大石田町のイメージは？
豊かな自然、おいしい農産物です。



雪の中がんばって営業中！

そば吉峰

大石田町大字駒籠116番地6
電話 0237-35-4839

ほかに町内での活動は？
商工会青年部長や若者応援隊長等をしています。
今後の抱負は？
集客とお客様に喜ばれる新商品の開発。
大石田町議会へ一言。
議員全員に日本一のセールスマンになっていただきたい。誰でも自由に使用できるフリースペース施設を作ってほしい。

◆議員よりコメント
「そばの町・大石田」を盛り上げたいと、本職以外で活躍している、若手そば職人の星川さん。若者が元氣だと町の未来も明るくなります。今後、益々の活躍を期待します。そばも大変おいしかったです。【記 村形】

議会を傍聴しませんか

◆次回の定例会は
3月2日(金)～14日(水)の予定です。
お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先

大石田町議会事務局
電話 35-2111(内線312)
FAX 35-2118

表紙の写真

1月2日「あったまりランド深堀」での新春行事の一コマです。お客様や従業員みんなで協力して美味しいお餅をつきました。
杵と臼でお餅をつくことは最近では珍しくなり、東根市から来ていたご家族は楽しそうについてくれました。
つきたての五升のお餅は納豆餅にしてお客様に無料でふるまわれました。

編集後記

昨年11月末に編集委員も替わり、新たな視点・焦点で斬新さを発揮できればと思います。
町民全てが認識しているように、人口減少、高齢化率の上昇、生業等について町は厳しい局面に立たされておられ、躊躇している暇はないはずですが、現実を直視し、ゆっくりしかし確実に、ひとつひとつ善後策、或いは抜本的な対策を講じる必要があります。そのためには議会だよりの中でしっかりと問題を明らかにしていくつもりです。
メンバー全員張り切って編集に励んでいきますので、本年もよろしくお願致します。【記 小玉】

◆広報常任委員会
委員長 村形 昌一
副委員長 岡崎 英和
委員 小玉 勇
委員 遠藤 宏司
委員 芳賀 清

—平成30年—

あけまして
おめでとうございます

1月4日議場にて、町民と議員との「新春座談会」を開催しました。

町内のにぎわいのある場所ががんばっている6名の方をお招きし、町の魅力や交流人口拡大について、大石田町への熱い想いを話していただきました。



氏名・村岡純子さん(鷹巣)
勤務地・(株)大石田町地域振興公社
「あったまりランド 深堀・虹の館」

町に空き家が120件あり、転出者のほとんどが雪のないところに行ってしまう。町内の雪景色は本当にきれいで感動する。しかしきれいなだけでは生きていけない。人口流出を止め、いかに人が来るかを考えなければと思う。

あったまりランドは前回の改修から「ねこバス」の問合せ等が増え、人は来ている感じがする。更なるサービスが必要。



氏名・五十嵐恵美子さん(四日町)
勤務地・最上川千本だんご

日々、笑顔を忘れずに接客するよう従業員に指導している。「今日も笑顔で」と一言、上に立つ人が口に出すだけで意識が違ふ。

接客が悪いと二度目がない。町外県外からもう一回来てもらいたい気持ちよく帰ればまた来たいと感じてもらえる。家族や友人、近所の人にも紹介したくなり、リピーターや新規のお客様も増えると思う。そんな場所であり続けたい。



氏名・香坂 明さん(仲通)
勤務地・KOE no KURA
「大石田町地域おこし協力隊」

町には何も無いという人がいるが、都会からの観光客は小さなことに魅力を感じている。銀山・だんご・そばなどの「まわりの情報」「ついでの情報」「小ネタ」をちゃんと教えてあげるだけで楽しさを感じる。そして、そこに価値が生まれる。情報発信は誰かがやるのではなく、それぞれがやっていたら理想だと感じる。

新春座談会

大石田町のたくさんの魅力! もっと自信をもって発信! 交流人口拡大につなげよう



氏名・齋藤知里さん(豊田)
勤務地・(株)大石田町地域振興公社
「大石田駅売店」

冬の大石田駅は大変込み合う。そんな時、声をかけて情報提供することは難しい。大雪の中でも雪の写真を撮って楽しんでる外国人は多い。雪と観光を一緒にした体験ツアーなど、雪を楽しむ企画はいいと思う。



氏名・有路麻布由さん(庚申町)
勤務地・大石田町立図書館

図書館も接客が大切と感じている。何度も来たくなる図書館にしたい。これからスタンプラリーなど他市町と連携した企画を考えている。行政や民間など隔たりなくタッグが組める環境が必要と感じる。

どこにどんな石碑があるなど町の観光情報を町民がもっと知るべき。観光客からはいろんなニーズがあると思うので、選択できるような取り組みを。



氏名・遠藤舞子さん(仲通)
勤務地・KOE no KURA
「大石田町地域おこし協力隊」

町の魅力発信のために3種類のSNSで情報発信している。町に関わりがない人からも魅力を感じ、興味を持ってもらえる情報を発信していきたい。

インスタグラムで情報を知り、宮城県からわざわざ「KOE no KURA」に来てくれた方がいた。これからも宮城県、秋田県など県外に向けて、情報発信に取り組みたい。

議決前に工事発注?! より丁寧な行政運営を求む!

第4回 定例会
12/5 ~ 12/8
補正予算・条例等

一般会計【賛成多数】

(反対/村形・遠藤・齋藤議員)

消火栓

村形 昌一 議員

専 決処分をなぜしなかったのか。議会軽視では。

町長 消火栓破損という緊急性の工事のために行ったもので、ご理解願いたい。今後はこのようなことがないようにする。

老 朽化による全消火栓の点検は。

まちづくり推進課長 町内230ヶ所あり、分署で点検している。昭和40年代の設置なので、各分団に点検等注意喚起をした。

岡崎 英和 議員

大山 二郎 議員

東 町内での消火栓修理が、予算可決前に工事発注は、いかがなものか。

まちづくり推進課長 環境衛生事業組合で発注したが、消火栓という事で早急に工事を完了したので進めた。

星川 久 議員

ホ ース老朽化の点検や更新は。

まちづくり推進課長 各分団や自主防災会の訓練等で確認している。



この度、新しくなった消火栓(東町地内)



討論

賛成

芳賀 清 議員

討論とは?

議案の採決の前に、反対、賛成の意見をその理由を明確にして表明することで、自分の意見に反対している人や態度を決めかねている人を自分の意見に同調させることです。

反対

村形 昌一 議員

消火栓工事の発注について、事務手続きの重大な瑕疵があったのではないかと降雪期を迎えて早急な修繕も理解できるが、今定例会の議案提出は町長に責任がある。議決を得ないで事案が進むのは議会制民主主義の根幹を揺るがすもの。よってこの議案について反対する。

町長には専決権があるのにやらなかったのは、指摘のとおり。日本国憲法に有事法制の中で緊急事態対応事項がない。今回の件はまさしく緊急避難的に町民生活の優先を考えて処理されたことで、町長も今後ないようにと謝罪しているので、寛容の心で予算案に賛成する。

あつたまりランド

大山 二郎 議員

上 半期の営業利益が、当初からマイナス計画でスタートするのはいかがなものか。

関 幸悦 議員

入 浴料の値上げ・施設維持費・社員の意識改革、赤字の原因は何か。

副町長 原因がわかれば対策の仕方もある。利用者数は、前年比で上回っている。

芳賀 清 議員

経 営者会や取締役会など、どんな話になっているのか。共栄会の皆さんの協力などはどうか。

副町長 定期、臨時の株主会や共栄会との話し合いは随時開催している。厳しい状況で、赤字の幅は大きくなっている。

駒籠水駅

村形 昌一 議員

発 掘事業が3年延長されるが。

教育長 大型遺跡の確定には至っていない。専門家に委託して調査報告書を作成する。

学校施設

遠藤 宏司 議員

老 朽化により設備の不具合が出ている。支障ないよう対策は。

教育長 施設修繕は適宜に行っている。南小学校の電話は古く修繕したい。

地産地消補助金

遠藤 宏司 議員

農 業費の県補助金が出たのは、給食会計に繰出しされたのは。

産業振興課長 地産地消の推進を図るため、農林水産物を学校給食に導入することを支援するため。

米生産調整対策

齋藤 公一 議員

農 家への直接支払がなくなる。戸別補償の復活など強く要望すべきでないか。

町長 農家の所得が減るのは大きな痛手だ。政策は国県で実施されるので、推移を見守りながら要望活動で努力したい。

新・農業人フェア

小玉 勇 議員

出 展とその中身は。

産業振興課長 町の農業や特色を情報提供し、わが町での就農を促すフェアで東京で開催される。

大山 二郎 議員

就 農者が来てくれることを期待して他課と一体となって進めるべきでは。

産業振興課長 定住対策も含め多面的にPRしていきたい。

にじっこひろば

岡崎 英和 議員

想 定以上の利用と聞くんが、日曜日の開館はできないか。町長 ニーズなどを調査して検討したい。



楽しい行事がいっぱい(にじっこひろば)

町の考えを問う

3議員が一般質問



一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では3議員が一般質問を行いました。

遠藤 宏司 議員

- ◆庄司町政の残りの任期が2年となったが、暮らしやすい町づくりで確かな実績を

10ページ

村形 昌一 議員

- ◆アベノミクスは町にどう影響し、効果はあったのか
- ◆虹のプラザを運用して見えた事は
- ◆障がい者にやさしいまちづくりを

8ページ

小玉 勇 議員

- ◆高齢者のための、移動販売に取り組めないか
- ◆危険空き家の撤去はするのか

9ページ

第4回 定例会
12/5～12/8

補正予算・条例等

国民健康保険特別会計
〔全員賛成〕

データヘルス計画策定

村形 昌一 議員

第2期計画へ入る前に、第1期の結果を町民にアピールするべきでは。
保健福祉課長 今回はデータ分析をしっかりとやっていきたい。

学校給食特別会計
〔全員賛成〕

地産地消

村形 昌一 議員

補助金を使って、もっと町内産の食材を使っていくなど、今後の町の考え方は、教育長 地産地消は、安心・安全、つくっている人の姿、心を感じるといいう教育が含まれている。今後も県産物を多く使ってやっていきたい。



いきいき元気！エアロビ教室(保健センター)

追加議案

一般会計
〔全員賛成〕

ふるさと納税

岡崎 英和 議員

返 礼品のおせちに対するタイムリミットは、多数の申し込みを受けているが、対応は大丈夫か。
まちづくり推進課長 おせちについては、12月15日を締切としている。留守にならないようハガキ等で連絡している。
寄 附金を残り4ヶ月で7千万円増を見込んでいたが、かなり強気ではないか。
まちづくり推進課長 11月末時点で1億5千万円。12月上旬でさらに2千万円の増になっている。このままだと見込んで7千万円は超すと見込んでいる。

村形 昌一 議員

米の返礼品の出足が鈍いが。

町長 山形県の米は大変評判がいいが、大石田の米は県で一番高い状況。寄附者は同じ額で量の多い米を求めている。農協単独でいいのかも含め、今後検討する。



おいしい「米、大石田。」

虹の館工事請負契約
〔全員賛成〕

改修工事

齋藤 公一 議員

地の元業者が入ることとはできなかったのか。
副町長 指名審査会で選定しているが、町内業者は、基準を満たす実績がなかった。町内業者の皆さんからは、協力業者や下請けという形で参加していただきたい。

遠藤 宏司 議員

宿泊定員数は変わるのか。
まちづくり推進課長 これまでと変更はない。



まだ来てケロにゃ〜



この5年で町民生活は豊かになったのか？

村形 昌一 議員

各個人の判断で、一概には言えない
町長



みんなでもっと利用しよう！（劇団じゃがいも公演）

アベノミクスの効果

過去5年間、町民所得はどうであったか。

町長 総所得が73億円、71億円、69億円、72億円、72億円となっており、ほぼ横ばいと判断しているが、給与所得や雇用状況は向上している。

町内産業の状況をどう認識しているか。

町長 雇用確保が難しく産業が伸びない面もあると感じる。

低金利政策

中小企業への貸付は。

町長 町では「大石田町中小企業資金融資保証料補給規程」により資金調達の円滑化に対応している。現在87件、4億3千万円の保証債務残高があり、町は67万円を補給している。

町の借金の借り換えはどうなっているか。

総務課長 借り換えられるところは、全て行っている。

虹のプラザ

利用状況はどうか。

町長 多目的ホールや中会議室では、多くの方々に利用いただいた。子育て支援センターは3ヶ月で671名。昨年のぞうさんルームと並ぶほど大きく増加した。

保健センターは約2千名の利用があり4講座をスタートさせた。今後、健康づくりの拠点施設として相談業務の拡充等に取り組んでいく。

図書館の状況はどうか。

教育長 一日平均157名が来館し、旧図書室とは比較にならない。

今後はニーズに対応したサービスの充実と学習機会の提供に努める。

障がい者に優しい町へ 視覚障がい者や車イスの方が不便を感じている道路はないか。

町長 整備状況は決して十分ではないと考える。点字ブロックやバリアフリー歩道の状況は。

町長 中学校交差点から愛宕町方面で点字ブロックが設置されていなく、大橋までの途中で途切れている状態だ。整備を検討したい。



途中で途切れる点字ブロック(中学校前)

移動販売に取りくめ

村山市大高根ではオーラダ号という販売車が買い物に不自由な人たちの助けになっている。町の対策は。

町長 県内11市町で移動販売を実施しているが、主体は多様で資金もさまざまな補助を活用している。当町では190名の高齢者が一人暮らしだ。今のところ、買い物ができず困っているとの相談はない。

その理由をどうとらえているか。

町長 車がなくても、福祉バス・高齢者タクシー

での買い物や、業者の移動販売、宅配サービスを利用しているようだ。他の市町の業者が当町に大勢の顧客を持ち、活動している。町民による事業はできないか。

町長 現在、県が事務局となつて地域の枠を越えた地域創生を目指した研究をしている。村山市・尾花沢市とともに高齢者の買い物支援について協議をスタートした。採算性や民間業者と競合の問題など課題はあるが、県からの補助金も期待できるので積極的に研究を進めていく。

空き家はほっぽったままなのか

小玉 勇 議員

本年度中に審議会を開く

町長

危険な空き家

現在何軒あるのか。

町長 ひとつ増えて4軒と考えている。

何回も同じ質問をしてきたが、柳に風で聞き流しているのしか思えない。

町長 これまでの答弁の繰り返しでなく、今後の対応、方向性を示したい。

どんなことを考えているのか。

町長 条例に規定する※「大石田町空き家対策審議会」の委員を委嘱し、本年度中に審議会を開催する。



今年の冬は大丈夫なのか・・・

審議会では何をするのか。町長 町内の空き家の実態を見てもらい「不測の事態のおそれ」の大小を客観的に判断してもらい町の取るべき措置についてや行政代執行はどうあるべきかの意見をもらい対策を進めていく。

※「空き家等の適正管理に関する条例」第14条第2項

審議会は、委員5人以内で組織し、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。
(一)学識経験者
(二)町民の代表者



高齢者にとっては大事な買い物(緑町地内)

追跡 あれはどうなった！ 小学校統合の話はどこへ？

大石田町小中学校統合の歴史

- 2009年5月(平成21年)
小学校統合についての住民説明会開催
- 2009年11月(平成21年)
教育委員会より町へ最終意見が提出
- 2010年3月(平成22年)
町内の両中学校が統合のため閉校
・大石田第一中学校(創立後47年)
・亀井田中学校(創立後63年)
- 2010年4月(平成22年)
大石田中学校開校
- 2011年3月(平成23年)
町内の各小学校が統合のため閉校
・横山小学校(138年)
・田沢小学校(132年)
・豊田小学校(131年)
・鷹巣小学校(137年)
・駒籠小学校(129年)
・亀井田小学校(137年)
- 2011年4月(平成23年)
大石田南小学校 大石田北小学校開校
- …………… 現 在 ……………
- ????年4月
統合小学校の開校はいつ？



平成21年11月、教育委員会から最終意見として、「小学校を将来1校とする場合は、平成33年度を目標年度とする」という方針を町へ提案されました。

議会ではその方針に対して、どのような状況か、何度も質問してきました。この度、町の総合教育会議においては、その方針を改め平成33年度1校へ統合することを先送りとする決定がなされました。

過去には、中学校建設用地や小学校3校統合のあり方など、多くの議論がなされてきましたが、これからの統合問題は、町民総意のもとに進めるべきと考えます。

【記 村形】



流雪溝がないと除雪も大変(今宿地内)

医療・教育は後退か
国保税の負担増など医療・福祉政策は後退したと思うが。

流雪溝整備は進まず
流雪溝の全町整備では、庄司町政のもとで、あらたに手掛けたところはないのではないかと。

町長 国保税の一人当たりの負担額は県内で高い方から2番目だ。個々の所得の多い少ないが税額に影響している。学校の施設や設備は年々老朽化しており、教育環境の対策は無視されていると思うがどうか。

町長 大石田小学校の外壁については、今後、劣化状況を調査し対応を検討する。

町長 県と取水方法の協議を行い、水利使用については国土交通省に町単独で中央要望活動を行ってきた。現在、今宿・新町地区、小菅地区、駒籠地区を重点地区として取り組んでいるところであり、理解願いたい。



暮らしやすい 町づくりの実績を

遠藤 宏司 議員

住む喜びを実感できるよう努める
町長

残任期間で、町民が住む喜びを実感できる施策を。町長 本年は、亀井田橋の開通や虹のプラザの竣工など、町にとっては記念すべき年となった。3期目以降は、現時点では白紙であり、与えられた任期は常に全力で町政を全うする覚悟だ。今後はソフト事業も視野に入れ、住む喜びを実感できるように努めてまいります。



念願の亀井田橋開通！(11/4)



めでたい三世代渡し初め

人権擁護委員の 推薦に賛成

伊藤絹枝さん(下宿)を人権擁護委員として国に推薦することに全員が賛成しました。

固定資産評価審査委員の 選任に同意

星川一義さん(鷹巣)を固定資産評価審査委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成30年1月20日からです。

監査委員の選任 に同意

芳賀清議員を議会選出監査委員として任命することに全員が同意しました。任期は平成29年12月8日からです。

真剣な議論にドキドキ！



議会では、町の未来が決まるように感じました。
虹のプラザについてのことが最も興味があり、もっとPRしていくことが必要だと知りました。
自分に何ができるか考え、それを町のために実行してみたいと思いました。

横山 仁道

障がい者に優しいまちづくりにについてのことが、勉強になりました。
身近に使っている信号は、とても便利なものであるけれど、障がい者にとっては、不便な時があることを知りました。

この体験を活かし行動したいです。

高橋 咲良

虹のプラザについて、二十歳から三十歳代の利用が少なく、一回も来たことがない人たちがいるということを知りました。
自分もできることはたくさん協力し、よりよい大石田町にできればいいと思います。

戸田 汐梨

大石田小学校6年生が議会を傍聴

12月定例会3日目に、大石田小学校6年生32人が議会を傍聴しました。

少し緊張した面持ちでしたが、熱心に議論に耳を傾けていました。紙面の都合上、要約した感想を全員分ご紹介します。

虹のプラザについて一番勉強になりました。来場者数がこの3ヶ月で一万人を超え、1日あたり150人程度の利用者数であることを知りました。いただいたメッセージのように、夢を持って社会に向かってがんばれるようにしたいです。

延澤 風羽姫

この場所で町の問題を話し合っていたんだと思いました。観光に訪れる人がよく利用する道路について、点字ブロックが途中で終わっているのと知った時、障がい者にとっては不便なことだと思いました。
この体験を活かし日々意識しながら生活していきたいです。

三浦 華音

町をよくすることはこんなにも難しいことなのだと感じました。
莫大な建設費をかけて、僕たちのために「虹のプラザ」を建ててもらっていることを知りました。
自分で努力して自分ができることをしていきたいと思いました。

桐井 悠佑

町のことにについて深く話し合い議論していることがすごいいいと思いました。
町では中小企業の求人や、従業員の数が減少しているということを知りました。
もっと町の大切な事を知って、どうすればいいか考えたいと思いました。

稲垣 美里

障がい者にやさしい町づくり。オリンピックに向けて道路整備をきちんとしたほうがいいと思いました。

早坂 実樹

虹のプラザについて、まだ1回も利用したことがない人もいます。色々なイベントをやっていることに驚きました。

田中 あみ

一週間前に、税についての勉強をしました。税についても議会でたくさんの方と話を話して驚きました。

有路 梨乃

身近なことを議論していることがわかりました。虹のプラザの図書館に、新刊を入れるのはいいことだと思いました。

石川 美裕

議会では、いろんな意見を出し話し合い、すごいと思いました。子どもたちの未来のことまで考えていて感心しました。

井上 優

少し難しいところもありましたが、とてもいい経験になりました。町がもっとよくなるよう議員がんばって。

小野 孝一朗

質問に対し全部答えられていたのがすごいと感じました。これから町がどこまで発展するのか楽しみです。

秋保 柁流

点字ブロックを直すという話を実行すれば、障がい者が困らずに歩けるのでよいことだと思いました。

桐井 傑

わからない言葉もたくさんあったけど、虹のプラザはもっと楽しいイベントをひらけば来てくれると思いました。

有路 健介

この町が障がいを持っていてる人にとって生活にいいとは思ってなくて、ぼくはとても残念でした。

柴崎 耕大

アベノミクスが町にあまり効果がなかったことを知りました。町を大切にしていくことを実行したいと思っています。

横山 悠太

町をよりよくするために真剣に話をしていたのが心に残りました。こんな貴重な時間は人生でないと思います。

横山 七海

町の今の状況を知り、大変だ感じました。町のPRについて、もっとアピールすることが大事だと知りました。

遠藤 優香

詳しい話を聞いてすごいなと感じました。知らないことを知れたので、身の回りのことをよく見ようと思いました。

小関 愛心

身近な話題や、貴重な話を聞けてよかったです。町民のことも考えていてとてもすごいと感じました。

井上 位里

パラリンピックに向けて、点字ブロックの整備は重要だと思いました。この体験を活かし行動していきたいです。

鈴木 柊也

町のために質問したり、話し合ったり、とてもカッコイイな感じました。町は整備が遅れていると知りました。

齋藤 哲平

とても貴重な体験をしました。虹のプラザのことなど、町のことをたくさん知れたのでよかったです。

押切 維暉

点字ブロックは、目の不自由な人にはとても大切だとわかりました。障がい者の人も住みやすい町になってほしいです。

後藤 妃夏

国はパラリンピックに向けて整備されてゆくと、町は遅れているので早く整備をした方がいいと思いました。

木内 明日香

その場ですぐに意見を言える議員は大変だと思いました。虹のプラザの実績と課題は勉強になりました。

菅井 胡汰

町では難しい問題がたくさんある事を知りました。虹のプラザをきっかけに町の良さをPRできればと思います。

桐井 桃花

こんなに緊張するんだと感じました。僕たちのためにわかりやすくしてくれたのでよかったです。

阿部 龍至

僕はいつも発言できないので議員ははつきり言えてすごいと思いました。議員のような観察力を持ちたいです。

落合 勇斗

虹のプラザについて、町民のニーズに合わせて運営すると聞きうれしくなりました。

森山 妃生

議会構成決定

11月27日の第5回臨時会において、新たに議長、副議長が選出されました。また、常任委員会委員や議会運営委員会委員、一部事務組合議会への出向議員も選出され、新しい議会構成での活動がスタートしました。

読みやすく、親しみやすい「議会だより」を作成します。

議会の円滑な運営を図るため業務を行います。

委員長 村形昌一 副委員長 遠藤宏司
委員 村岡藤弥 芳賀 清 星川 久



新春を寿ぎ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

「地方がよくならない」と強く訴えたがよくならない」と強く訴えた。県選出国会議員の言葉は今「地方創生」となり、各種事業が展開されており、この好機を加速し、町民生活の向上に繋げなければいけません。

議会としても、幅広い町民の声を集約した実情的な政策を提言し、人口減少が進む中、小さなながらも誇りを持てる町づくりを目指したいものです。



明けましておめでとうございます。

昨年9月には虹のプラザのオープン、そして11月は亀井田橋の渡り初めと町にとっては極めて大きな仕事が可能になったことになり私たち町民は嬉しい限りです。

大石田町の雪は、これから3月まで高齢者に大変な苦勞を押し付けます。幸いにも当町にはNPOによる間口除雪のほか、中学生、高校生やさまざまなボランティアがこの冬を乗り切るために力を蓄え待機しています。みんなで協力して春を待ちましょう。

本年が皆様にとってすばらしい年になることを祈念し、就任の言葉に代えさせていただきます。

関村 幸悦
岡 藤 弥

芳賀清